

はやま住民福祉センターだより

今月のNEWS



緊急事態宣言中でもできる！ コロナ禍生活に負けないで！！

2月7日まで発令された緊急事態宣言が、2月1日現在、延長される方向で政府が調整しています。不要不急の外出自粛が求められる中で、人と人が繋がるのが、難しくなっています。コロナ禍生活が続く中で、新しい取り組みに挑戦しませんか？

ZOOM、Google meet、LINEなどを使って、顔を見ながらおしゃべり ～個別体験会を実施します～

「オンラインなんて難しくて無理！」と思われがちですが、実際に活用してみると、意外と簡単です。パソコンがなくても、スマートフォンをお持ちでしたら、皆さまがよく使われているLINEでも顔を見ながらお話をすることができます。顔が見えることで、笑顔が生まれ、複数の人ともお話ができますので、繋がっている安心感も生まれます。

地域で活動している方などに、個別で使い方の説明会を開催します(要予約)。ぜひ、この機会にオンライン体験をしませんか？社協に電話をいただければ、職員の都合と会場の確認をして、日程を決めさせていただきます。



自宅でもできる介護予防(貯筋運動)

新型コロナウイルス感染症拡大の中、自宅でも簡単にできる貯筋運動。適度に体を動かし、健康を保ちましょう！
葉山町のホームページに動画がアップされています。ぜひご視聴ください！

<ご注意>

- ・映像の視聴には、YouTubeサイトを利用します。
- ・3Gまたは4G/LTE等の通信回線を利用して視聴される場合は、パケット通信料が発生します。
- Wifi(無線LAN)環境で視聴されることをお勧めします。



コロナ疲れに美味しい食べ物を

長引くコロナ禍生活。自粛、マスク、不安など皆さまコロナ疲れをいませんか？

食事は毎日欠かせないものですが、自宅で食事をする機会が増え、買物が大変だったり、メニューを考えるのも億劫になったり、これもコロナ疲れの一つです。葉山町では、たくさんのお店が「お持ち帰り」や「配達」をしてくれます。お店の味を自宅で食べて元気になり、地域のお店を応援しませんか？右側のQRコードを読み取るとお店の一覧に繋がります。



事業の中止のお知らせ

下記の事業は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止とさせていただきます。

なお、来年度に同事業を計画させていただきますので、その際は改めてお知らせをさせていただきます。

- 2/16・3/2 地域支え合い学習会
- 2/28・3/1 コミュニティソーシャルワーク基礎研修
- 2/15・3/3・3/15 送迎ボランティア養成講座

今月のスタッフひとこと

生活支援コーディネーターの加納と申します。一色地区を担当しています。一色は「私の子ども時代の思い出」が詰まった場所です。そこで働かせて頂けることを、大変幸せに感じています。地域の皆さんにはいつもやさしくご指導いただき、感謝しております。今後自分が年を重ねていった時、どのような地域になっていたら安心して暮らしていけるだろうかと住民目線と社協職員としての目を持ち、皆さんと協力し合い活動できたらと思っています。どうぞ、よろしく願いいたします。